



道徳教育だより



6月26日に行われた6年の道徳の授業と、授業参観での道徳の授業へのご意見・ご感想をいただきましてありがとうございました。

今回は保護者の皆様からいただいた意見や感想を紹介します。

6月26日の道徳の授業についての感想

☆6年の授業「ばかじゃん」について

- ◎ 大人でも相手にどう思われるか、皆に嫌われないかと思い、なかなか自分の素直な気持ちを伝えることができず、勇気のいるときがあります。相手に気持ちを伝える言い方や相手の気持ちを考えて伝えることは、とても大事なことだと思います。お互いが歩み寄り、相手の気持ちを理解しようとする気持ちが大切だと思いました。
- ◎ 自分の気持ちを相手に伝えることができない子がいたり、言えたとしても相手にうまく伝わらず、悪い関係（いじめなど）がエスカレートしてしまう場合もあったり、とても難しいテーマだと思います。自分が相手の立場だったらどんな気持ちか考えることは、とても大切なことで、家でも話す機会を持ちたいと思います。



授業参観の道徳の授業についての感想

☆1年の授業「うかんだうかんだ」について



- ◎ 自分だったらどうするかという質問に対して、練習をしてがんばると答えしていました。自分が経験したことを思い出して、主人公に重ねたようです。



☆2年の授業「さかあがりできたよ」について

- ◎ 授業中は積極的に意見を出すタイプではないのですが、最後の自分の目標がわたしが思っていた目標とは違い、普段「やる気」をあまり感じなかったピアノの上達を目標にしていたのに、驚きました。本人なりに授業内容に感化されたのだと思います。

サポートしたいと思います。

